

## 磐田市文化会館建設検討委員会（第6回）会議記録

### 【日時・場所】

平成 28 年 5 月 16 日（月）19:00~21:00

文化振興センター 3 階 視聴覚室

### 【出席者】

建設検討委員会委員：青島美子、浅羽 浩、小野泰弘、佐藤典子、鈴木正善、鈴木洋子、鳥居 勤、  
永井聡子、袴田茂人、平野邦孝、村上勇夫

磐田市：酒井企画部長、清水市民部長  
秘書政策課 袴田課長、鈴木(雅)  
文化振興課 大庭課長、小澤、丸尾、新貝  
教育総務課 原

### 1. 開会

#### 磐田市文化会館について・・・事務局説明

##### （委員）

現施設は、舞台も広く使い勝手も良い。今のホールの良さも確認する必要もある。今まで磐田の文化行政が果たしてきた役割の中で、いい部分も検証し、これから場所が決まり中身の議論のときに良かった点を確認する必要がある。

##### （会長）

前回の議論でも、市民の利用のほか、中・高校生の利用が非常に大きな割合を占めている。周辺には中学校や高校が多くあり、非常に利用しやすく、今の施設の良さを認識しておく必要がある。そこは忘れがちのところかと思えます。

##### （委員）

良いところは、新しい施設の中に入れるような考えは大事だと思います。今の会館は良い利用の仕方をさせていただいた。楽屋だけではなく、センターがあることによってずいぶん助けられている。そのため、大勢の出演者を集めることができた。会館に楽屋しかなかったら大きな仕事はできなかったと思います。今度の施設の場合にも付属の設備を検討する必要はある。

##### （会長）

磐田市文化会館の候補地ということで、資料をご覧ください。

磐田市から示された4箇所と、委員から出てきた1箇所と合わせて5箇所について、議論してきました。建設地が移った場合、課題が何かを押さえ、解決策も含めて、考えていきたいと思えます。候補地のメリット、デメリットを事務局でまとめていただきましたので説明してください。

#### 磐田市文化会館建設候補地資料・・・事務局説明

##### （会長）

いろいろな意見をいただきながら、1つの方向性が出てくればと思います。どういう角度からでも結構ですので意見をお願いします。

##### （委員）

候補地の中で可能性が薄いところは、皆さんの意見を伺い絞ってはいかがでしょうか。

(会長)

建設候補地の1番の要因は面積です。対象として困難なのは「新駅」になります。

新駅北側は、駅から近いわけですが、デメリットを見ますと、駐車場が確保できなく敷地が6,600㎡ということで、今の敷地が16,000㎡ですので、それ以上の広さが必要ということで、対象から除いてもよろしいでしょうか。

かぶと塚公園も候補ですが、地盤の良い場所ですが、今の体育施設を利用される方の駐車場を確保することも非常に困難であり、最近また敷地内に臨時の駐車場を整備したところです。文化会館建設用地の確保のため、既存の施設を壊さなければならないこと等もあり対象から除いてもよろしいでしょうか。

(委員)

現在の状態で分析している。文化会館を建てるということは、30年40年先のことを考えないといけない。

(委員)

合併特例債の利用は期限が決まっています。かぶと塚公園は、何か問題があり工事が中断した場合、市が全て財源負担をすることになりかねない。市の財源で10年かけても、しっかり議論してやるということならば、じっくりと詰めていけばいいが、それにしても既存の体育施設について体育関係者等との調整もあり計算できない時間がある。

財源的な面がかぶと塚公園は不透明な部分が多すぎ、候補地から外さざるをえないのではないか。

(委員)

建物はどこに建てても費用は変わらないと思っています。それ以外の付帯費用が場所によってはかかります。そういった意味で、かぶと塚は移動したり代替地を他に見つけたりして時間的にも費用的にも、建物以外に上乘せが必要になると思います。検討委員会で財源も無視できない。

(委員)

経済的に1番お金がかからないのは、更地の所になる。この中では、今之浦市有地、新駅近くは更地である。既存の建物があるところを壊したり、移転したりといえは膨大な費用がかかり費用を考えれば、かぶと塚公園、市民文化会館跡地は当然消えていくと思います。もう1点、前回の議論の中で提案しましたが、文化ゾーンという考え方でいくと、アミューズ豊田の場所が有力で、磐田市の文化行政から考えても最適地と私は思っています。

(委員)

熊本地震のように何があるか分からない。市の予算は、行政で何か新しい行政需要ができると、ここまで市民会館の話ができていても、後回しというようなこともある。そういう意味でも「時間」は大きな要素になると思います。

(会長)

合併特例債を活用する場合、活用期限の平成32年度内に工事終了でなければいけないと理解してよろしいでしょうか。合併特例債を活用できないスケジュールでことが進むということになれば、文化会館を作ることが財源的に困難になると理解してよろしいでしょうか。

(事務局)

ご指摘のとおり、合併特例債は財源的に重要な選択肢だと思います。ただ、合併特例債があるから急ぐというよりは、現市民文化会館は老朽化が著しく、トイレの排水管が地盤沈下で破断し応急処置で何とかやっている状況です。管理者として空調も音響も不安です。貸館利用者に迷惑をかけないようにするには、少しでも早く新しい市民文化会館について検討いただけると有難いと思います。

(委員)

期限のある合併特例債を考えたときに、逆算すると調査や建物の設計、入札、工期を考えると、リミットではないかと感じていました。駐車場の確保、地盤の強度、交通アクセスを考えると幾つかは外れると思っていました。文化施設を何とかしようとしているこの機運を逃すと次はないのではないかと正

直思っています。ここで文化施設を建てるということで一気に進んだ方が良いのかと思います。中高生にとって現市民文化会館は非常に利便性が高かったのですが、今度の新しい市民文化会館のところに配慮していただければ、十分その機能は果たせるのではないかと考えました。

(会長)

合併特例債のことは考えないで検討できれば1番いいのですが、かぶと塚公園は現実的に考えると、整備は困難ということで、候補地の対象からは除くということによろしいでしょうか。

次に今之浦市有地かと思いますが、ご覧のようにメリットとデメリットが記されています。現在サッカー、野球、市民文化会館の臨時駐車場として使用されています。また、他の市のイベントの会場として使用したり、空いているようですが、いざというときにはいきてくるというお話も出ました。

(委員)

今之浦市有地は、非常時になくてはならない土地だと思います。候補地からはずしてもいいのではないかと思います。

(会長)

今之浦市有地は多目的な空間として確保していくことに価値を認めようという話があったと思います。その上、アクセス道路の整備拡幅、都市下水路の付け替え等もあり、用途地域の変更という手法もあるようですが、時間がかかるということでした。コメントいただけますか。

(事務局)

用途地域の変更は、都市計画審議会を経て住民説明会を経ると概ね2年から3年かかります。その後に建設になるので期間は延びると思います。

(会長)

用途地域の変更を考えると、手続きに2年から3年かかる。要は時間があれば不可能ではないかもしれませんが時間の制約もあります。

今之浦市有地は検討から除くということで異論はございませんか。最後は現在の市民文化会館跡地とアミューズ豊田ということになります。ご意見等ありましたらお願いします。

(委員)

色々な意見が出尽くしたというか、色々な立場から意見を伺えて良かったと思います。やはり、地盤がしっかりしていて、建てられるのかというところは重要かと思う。費用と地盤が優先なのかと再確認しました。新しい会館を作る場合に、跡地等の関係で言いますと、空白期間が2～3年あるのはかなり大きく、中高生に対してかわいそうな気はします。議論も色々な角度で話ができここまで来ている。クリアしていかななくてはいけないと思います。

(委員)

消去法でいくと、アミューズ豊田しかないというのが正直なところですが。中高生がそこへ行きやすい方法を考えていただければというのが1番の想いです。色々な方法を考えていただきアミューズ豊田へ決定したらいかがでしょうか。

(委員)

アミューズ豊田は用地買収しなければなりません。市民文化会館の周りに道や家があり同じように、用地買収を考えてもいいのではないかと思います。市民文化会館は、磐田市民の文化の中心ということで40年近く経過します。文化の継承という意味では非常にもったいない。別の発想でできないかと思えます。

(委員)

大きな建物、長く使う建物を建てるということで、色々な面で意見をいただいて考えなくてはならない。資料を見て思ったのが、地盤の悪いところに重要なものを建てるのはどうかということ。駐車場やアクセスの問題、色々考えて、消去法で最終的に残っているものが市民会館の跡地とアミューズとなっ

たときに、これのデメリットをどのように補えるかという見方をして、市民会館の跡地ならば地盤対策の面など、アミューズはアクセスの問題、買収の資金の問題もそうですが、それぞれ補えるのか、どちらが優位なのかという見方もあると思いました。

(委員)

経済的なことやゾーン化のこと、工期のことまで色々なことを考えてもアミューズ豊田のところが一番近道だと思う。アミューズ豊田に意思を確認してもいい時期が来ているのかと思います。市民文化会館跡地を考えた時に会館を使用しながら、駐車場側に建てることできれば空白はなくなります。しかし、北側には民家が立ち並んでおり、日影制限が影響します。アミューズ豊田が一番の候補地でいいのではないかと提案します。

(委員)

市民文化会館をそのまま今の駐車場へ建てて、今建っているところを取り壊しながらというご意見だったと思いますが、駐車場はその場合足りませんか。駐車場の場所は広がりませんよね。

(事務局)

駐車場側に建てる場合には、日陰になるという話がありました。建築基準法の関係で日影と言って、北側の民家が一定時間以上日陰になってはいけないというような決まりがあります。実際に建築の専門の方で絵を描いてもらい、どの辺まで北にいけるのかという話をしたら、現施設が精一杯の位置でそれより北に建てるということができないような状態になります。

(会長)

市民文化会館もアミューズの場合と同じように、民家を買って道路まで広げるという方法も1案ではないかということです。この場合、大変時間がかかり、現実的に難しいと言うことで、早くからそういうアイデアが出ていれば別だったかもしれません。この状況ではそれもなかなか選択肢に入りにくいが、大切なお話だったという感じはしました。

市民文化会館の跡地は、かなり時間がかかり、合併特例債を活用しての建設が難しいという話になります。つまり、合併特例債を活用しながら建設できるのは、アミューズ豊田ということになります。

アミューズ豊田の場合、市中心部から集客施設がなくなり跡地活用が課題です。また、バイパスの森岡インターを降りてすぐという大変施設は良いことになります。バイパス利用者はそうですが、利用しない方は必ずしもアクセスが良いとはいえません。

中高校生の利用では、現市民文化会館は高等学校から近く、年間の利用が相当数あり、中学生や高校生にとり文化会館は第2の教育施設となっています。特別活動という学校の教育課程の文化的行事で合唱コンクールや優れた芸術を鑑賞が位置づけられ、文化会館を積極的に使っています。また、部活動の成果を発表ということで、利用者の約3割が中高校生です。利用者の3分の1は中高校生で、3分の2は市民ですが、大小を比較してどちらを尊重すべき対象かという議論ではなく、中高校生の多感な時代に使うことにより将来の3分の2に相当する市民を育てることになります。

アミューズ豊田の弱みの部分である2つを補いながら、新しい文化会館はアミューズ豊田の地に建設するということがよろしいでしょうか。なお、対応策として、跡地には何らかの集客施設が必要かなと思います。また、中高校生の使用あたり、優先利用を認めるなど、何らかの工夫が必要かなと思います。また、会館跡地につくる施設が、高校生の発表なんかでも使えるような多目的なものできればそれもいいかと思えます。

それでは、アミューズ豊田を候補地ということで話をまとめたいと思います。よろしいでしょうか。ありがとうございました。

(委員)

アミューズに移った場合、例えば豊田町駅から臨時の乗り物を準備するなど、広報活動等にも力を入れていただければアクセスへの理解もなされるのではないかなと思います。

(委員)

アミューズ豊田の場合、浜松からの利用が非常に多くなることが見込まれます。新会館が出来ても浜松市の方ばかりで、磐田の関係者が使えない状況にならないように。また、磐田市民文化会館は、近所

の人は歩いて来れたが、中高生、お年寄りも含めて会館に行けるような対策をしていただきたい。

(会長)

文化的な催し物は、ちょっとしたきっかけで消えることがある。大切に文化の火というのは育てていなくてはならない。

(委員)

浜松のはまホールがなくなり、アミューズ豊田は浜松に近いので予約が殺到してくるのではないかと私も思います。磐田の人が、会場予約が大変取りにくいということになると、なんらかの配慮があると取りやすいかもしれません。磐田市民と一般の方に差をつけていただければ助かる団体が多いのではないのでしょうか。

(委員)

予約が勝ち合った場合には、例えば市民を優先するというようなことはできないですか。

(事務局)

現在は、磐田市民を優先して予約するようなことはしていません。同じ日にかち合ってしまった場合は、くじ引きや話し合いで解決しています。

(事務局)

スポーツ施設は、体育協会加盟団体であれば、練習以外の大会開催の場合は、優先予約を行っています。また、文化施設も一緒ですが、市外の者が使う場合は市外加算されます。

市としては多くの市民に使ってもらいたいという思いがありますので、新しい市民文化会館が建設される時点では、そういう方向性の検討は必要になると思います。

(会長)

今日の意見を取りまとめて、次回ご提示いただければと思います。では、事務局にお返し致します。ご協力ありがとうございました。

次回の日程を確認して会議終了